

林檎

岩手Mac友の会

Vol.7, No.2 1995.5.20

Iwate Macintosh Funclub

総会を終えて

第8回目の総会も無事に開催でき、新たな年度がスタートしました。とはいっても体制などは、従来と同様です。マンネリ化してきているとも思いますが、所詮は趣味の会ということで大目に見ていただきたいと存じます。

総会の内容につきましては、2頁以降に詳しく掲載されていますのでここでは省略致しますが、次の2点だけ紹介いたします。

新任副編集長

その一つは今年度から、新たに藪さんが副編集長に就任したことです。これは現編集長の佐藤護人さんが、今年度いっぱい退くことから、次期編集長をにらんでのことです。編集スタッフ一同、林檎の発行に努力いたしますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

初心者セミナー

もう一つは白百合学園の安倍さんが企画した初心者セミナーをIMFが後援して開催することが決定したことで

す。これは毎月一度、白百合学園の設備を借用して、ワープロなど具体的なソフトを取り上げて勉強会を開くというものです。新規会員などの初心者はもとより、ベテランのかたも参加してみても如何でしょうか？申し込みはMEGUMI 通じて安倍さんに。

会員の継続手続き

この会では、年度毎に会員の更新を行っています。総会で入会申し込みと年会費の入金を済ませた方は既に40名を超えています。以前から会員で今年度も引き続き加入したい方は、継続の手続きをお願いいたします。

継続の手続きは、同封の入会申込書に必要事項を記入して、会費を郵便局に振り込んだ後、申込書を通常郵便で会計の工藤さんに郵送してください。

この会報が発行されてから一カ月以内に継続の手続きが行われない会員は、脱会として、MEGUMI の利用権も無くなります。

編集スタッフ募集

会報「林檎」の編集をお手伝い頂ける方を募集しています。編集委員会は常にオープンな組織で、いつでもご自身の都合の良いときに参加したり抜け

たりすることができます。無理のない範囲でお手伝いするということができます。編集スタッフは、林檎の編集前に企画会議、原稿受け取り、中間編集会議、最終編集会議のポイントで皆さんと打ち合せと、校正を行って林檎を完成させます。編集会議と聞くと構えてしまいそうですが、実態は小規模な例会のような、情報交換の場でもあります。DTPの技術が知らぬ間に身につく格好の機会です。暇なときには、編集会議に顔を出して見ては如何でしょう。



Inside

総会報告	2
MACWORLD Expo.	4
私のMac life	8
余計なお世話	10
山の花	11
私のMac Life	12
林檎ギャラリー	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16



IMF総会

文：—総会屋— 会長 野村 行憲

ご案内のとおり、第8回目の岩手Mac友の会総会が4月15日(土)の午後、岩手県自治会館3階第一会議室で開催されました。当日の参加者は入会申し込み書の集計で38名と、委任状の6名、それにアップルコンピュータからゲストとして釘持ゆかりさんが、4月13日に正式発表されたばかりのMacintosh Performa 588を携えて駆けつけてくれました。

94年度活動報告

毎月の例会が、岩手大学の皆様のご尽力によって、滞りなく開催できました。また、年4回の会報発行も、編集長をはじめとした編集委員(会の実行委員を兼ねる)の皆様と、印刷を引き受けていただいている杉村さんたちの献身的な努力によって予定どおりの発行ができました。

パソコン通信ホストのMEGUMIも、管理者である土村さんのご尽力で障害もほとんど無く通信サービスが提供されているのも、会員にとってたいへん心強く感じています。

そして、恒例となったMMM(Meet the Macintosh in Morioka)は、初の試みとして、東北user group conferenceとして呼びかけたところ、弘前、田沢湖、山形からの参加をいただき盛大に開催できました(もちろん常連の皆様と、アップルコンピュータの参加があったのはいうまでもありません)。

94年度会計報告

(収入の部)	
前年度繰越金	233,786
入会金(年会費)	264,000
利息	2,910
計	500,696
(支出の部)	
MEGUMI運営費	33,412
MMM開催通知	1,420
会場費	2,100
会報発行費	80,569
計	117,501
次年度繰越金	383,195

役員改選

これは議事進行の流れで、飛ばされてしまい、結局のところ全ての役員が留任ということになった。

このなかであと一年の時限付きである佐藤編集長の後任として、今年度引き継ぎをかねた副編集長として薮さんが就任した。

新役員はつぎのとおり(敬称略)

会長	野村行憲
副会長(副編集長兼任)	照井芳夫
編集長	佐藤護人
副編集長	薮敏裕
会計	工藤聡
MEGUMI管理者	土村中

今年度一年宜しく願ひいたします。

95年度活動計画案

例年どおり、第3土曜日の午後、岩手大学教育学部「実践教育研修指導センター」で例会の開催、会報「林檎」の年4回発行、そしてMMMの開催を行うほか、白百合学園の安倍さんの提案で、同学園で企画運営するMacintosh入門セミナーをIMFで共催することが決まりました。

具体的には毎月一回の開催で、参加資格は白百合学園の教員とIMF会員の希望者で初心者とし、参加費は無料です。5月はワープロ、6月は表計算、7月はDTPと毎月テーマを決めて開催する予定なので、希望者は白百合の安倍さんに申し込んで下さい。

95年度予算案

94年度は例会の会場費がかからなかったことなどによって、黒字決算であったが、今後会員の通信手段として重要になったMEGUMIのバックアップの充実や、強化のためハードディスク、モデムの購入などのため15万円程度の予算を計上するほか、万が一の場合の資金として20万円を留保しておくことなどから、95年度の年会費を前年同様の3千円に据え置くことが了承されました。

恒例の会員近況報告

総会のオフィシャルな議事は以上でひととおり終了し、例会でもお馴染みの参加者全員の近況報告が行われました。今回初めての人、復活した人、常連の人など様々でしたが、今回は、父親の付き添いで参加した小学生や、中学生の会員の付き添いで参加した父親などが会場を沸かせ、終始なごやかな雰囲気でした。

アトラクション

以上で総会を終え、休憩を挟んで、いよいよアップルコンピュータの釘持さんの出番です。一緒に連れてきた生まればかりのMacintosh Performa 588は、何と製品版の手前のプロトタイプで、珍しいものでした。筐体はPerforma 575で、中のボードはLC630(ビデオオプション無し)、ディスプレイはシャドウマスク型といえたい想像が付くと思います。価格はオー

Macintosh講習会実施要綱

オープンブライズということでしたので、釘持さんからの紹介の後、参加者の何人かで販売価格の予想合戦などで盛り上がりました。

その後は、この会場の素晴らしいビデオプロジェクト設備を使って、アップルのコマースビデオを2種類拝見しました。一つ目は歯医者さんが怖がる子供をMacintoshを使って安心させるというもので、「うちの子どもに是非見せたい!」という参加者も居ました。二つめは、ビジネス編でmacintoshで企画を練るというもので、こちらも評判が良かったと思います。

アップルの代表ということで、釘持さんに質問や要望をぶつけるコーナーでは、オープンブライズの是非や、PowerPCへのアップグレード対応についての話題で盛り上がりました。

最後は、アップルトレーニングビデオ「漢字Talk 7.5特集号」を見て、漢字Talk 7.5の新しい機能、便利な機能を楽しく拝見しました。

後かたづけも皆さんの協力できれいに片づけ、予定どおり17時30分に解散となり、二次会の「馬賊」でふたたび盛り上がり、一足早いお花見はどんどん更けてゆくのでありました。

土曜日はお招きいただきどうもありがとうございました。

最後の方などは時間に押されて走り走り、いろいろご迷惑をおかけしてしまい、申し訳ありませんでした。

特に斎藤さんには宴会幹事であったのに盛岡中を引っぱり回してしまい、本当にすみませんでした!

どのようにお役にたてるかわかりませんが、公私ともどもよろしく願います。

とりいそぎ、ご挨拶まで。。
皆さんによりしくお伝えください。

あっふる/けんもつ

主催	盛岡白百合学園高校 教務部 学習指導課 教育用コンピューター係 安倍富士男、佐藤安男、柳田久弥
共催	岩手Mac友の会(IMF)
目的	マッキントッシュの基本的な操作を互いに学びあう
対象	白百合学園中学高等学校教職員の希望者およびIMFの希望者。ただし、どちらの場合も以下のようなビギナーの方を主な対象とする。 ・コンピューターを買ったがあまり使っていない方 ・コンピューターに何となく興味のある方 ・いやおうなく、仕事で使わざるを得ない方
場所	盛岡白百合学園高等学校 AV室 盛岡市山岸3丁目29-16
時間	原則として第1土曜日の1時半から3時半まで約2時間 開場は1時
参加費	無料
定員	Macintoshは24台ありますが30人程度とします
募集方法	白百合学園は校内掲示、IMFは会報「林檎」に掲載、また、MEGUMIにも掲載。IMFの方は安倍まで事前にご連絡下さい。連絡方法は、できるだけMEGUMIで、そうでなければFAXで1週間前までをお願いします FAX: 0196 61-9923 盛岡白百合学園高校 安倍富士男
時程	50分説明-10分休憩-60分実習 最初の説明は、画面転送システムで行う予定です。
第1回	5月13日 ワープロ講習会(講師:安倍) Word Perfect 3.0を中心に 基本操作、表作成、グラフィック作成と文書への取り込み、便利なツール(スペルチェック・グラマーチェック・類語辞書)、数式作成(例は省略) ことえり・ATOK8を中心にInput Methodの話 日本文の基本的入力、英文と日本文の切り替え、カタカナ入力、単語登録、特殊記号の入力(♪と●と○など)、区点コード入力、特殊文字の入力(斎藤と齋藤と齋藤と齋藤の違い)、カスタマイズ その他 縦書きワープロ(Flash Writer, EG-Wordの紹介)、クラリスワークスのワープロ、間に合えば一太郎、MS-Wordの紹介、Solo-Writerの紹介
第2回	6月3日 表計算ソフトの紹介(EXCEL 5.0を中心に)(講師:安倍) 基本操作(文字・数字の入力と訂正)、行・列の増、削除、挿入、セル書式の変更(フォント・文字列)、ページ設定、オートフィル、ドラッグ&ドロップ 関数(SUM, AVERAGE, MIN, MAXなど)、並べ替え、ウィンドウ操作 簡単な3次元計算、グラフ作成、簡単なマクロ
第3回	7月1日 DTPについて(PageMakerを中心に) 講師は、テレビ岩手の技術局長 照井氏
これ以降の予定	データベース入門、グラフィック入門(Photoshop, Illustratorなど)、DTM(コンピューター音楽)入門、パソコン通信入門(FirstClass, ComNifty, NIFTY-Navigator II, Internetなど)

編集:工藤 聡

てみたら「多少」どころではなかったことが判明し、愕然とするのだった。

■嗚呼、走馬灯の脚

さて、初日も5時で終わり、ホテルの部屋に荷物を置いてからFC-LINKパーティーへとなだれ込む。ここで、弘前の寺田先生と一時合流する。野村会長は、夜行バスの時間の都合で、早々に中座してしまった。

毎度おなじみの抽選会などが終わって、アップルの宮武さんと2次会の約束をしたのだが、待てど暮らせど来ない。そのうち12時も回り、いっぺんに疲れが押し寄せ、猛烈に睡魔が襲ってきたので、もう寝ることにした。

翌日、8時すぎにゆっくりと起床。まずは、皆で朝飯を食いに仕掛ける。

再びEXPO会場へ。昨日一通り回っているいろいろと目を付けていたモノを買う。CD-ROM数枚と、ExpandBook、カプラーと、アップルグッズ少々などを買込んだ。

3時頃には幕張メッセを後にして、白石さんの案内で、秋葉原探検。秋葉原も、奥の方に入っていくと、まるで、九龍島。柱の影からキョンシーや

ら、化け物やらが、いつ飛び出してきても不思議でないムードだ。100Mくらいのハードディスクが段ボール箱に無造作に山積みになって、一個¥5,000くらいで売っていたりするの面白い。

てな事をやっている内にあっと言う間に新幹線発車の時間。ぼたぼたと酒のつまみなどを買い出して、飛び込むように新幹線に乗り、盛岡に着くまでの約3時間、最後の力を振り絞って

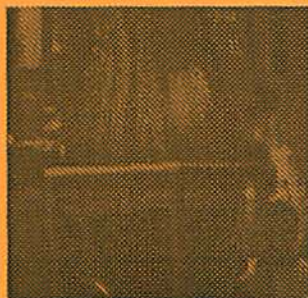
ミニ宴会で盛り上がる。

今年も、一体なにを見てきたのかよくわからないExpoになってしまった。

酔いの回った頭には、コンパニねーちゃん達のセクシーなお脚だけが走馬灯のようにかけ巡っていた。

第一部おわり

な、なんと第二部は、次頁からだ～



これが、問題の、コンパニね～ちゃんの、おしりのローアングルカットだ。

超露出不足で、良く見えないが、離して目を細めてみると、そこはかたく見える！・・・よ～な気がする・・・



さて、第2部は、今回特に印象に残ったものをいくつか、ピックアップしてみよう

■ソフト関係

なんといっても、今年が目玉は、一太郎 vs MSWordだろう。一太郎の方はWINバージョンより1バージョン古いV5.0、MSWordのほうはWINと同じV6.0。機能ではMSWordのほうが上。しかし、かなり遅いようだ。PPCマシンが必要と思われる。一方、一太郎は、日本のビジネスシーンで圧倒的なシェアを持っているというのが強みだ。仕事用とパーソナル用と共用できるというのは強い。

ちなみに、私はどちらもあまり使いたくない。

あと、今年はさほど気をそられるようなソフトはあまり無かったが、強いて挙げれば、カイパワーツールのKPT Convolver。これは、PhotoShop用のフィルターを自作できるという代物らしい。なかなか面白そうだし、実用性もありそうだ。

PhotoShopと言えば、PhotoShopを凌駕するソフトとして一部のグラフィックユーザーの間で人気のあった、LivePictureというソフトが、大幅に値下げされた。なんと、¥600,000から¥114,000への超大幅値下げだ。これでPhotoShopとまともに競合することになる。さらにこの会社に、APPLEの元会長であった、かのジョンスカリー氏が役員として就任したという。PhotoShop vs LivePictureの勝負も目がはなせない。

大幅値下げと言えば、Aldas Persuasionも¥98,000から¥58,000に約半値近くも値下げをした。やはり、Claris Impactのインパクトが強かった!?

しかし、こういう大幅値下げを目の当たりにすると、ソフトの値段って一体ナンなんだ!という気持ちになってくる。

■ハード関係

今年のハード関係で一番の話題はクローンMACの登場だ。Radius社とPioneer社が出品していたが、私の感想は、Radiusは許せるが、Pioneerは絶対に〜ゆるせん! 筐体デザインがあまりにも"イモ"すぎる。



カラオケ専用MAC??



RADIUS MAC
なかなかセンスが良いと思う

会場で、もっとも人気を集めていたハードは、Connectics社のCCDカメラQuickCamだ。モノクロで解像度もイマイチながらも人気があるのは、やはり安いからだろう。

とにかく、これからはソフトもハードも安くなければ売れない。いや、安くなければ買わないぞ!と、MACユーザーの気質が変わりつつあるのを感じた。

そのほかでは、ちょっと関心をひいたのは、プリンターだ。Adobeライセンスで、富士通、スター精機などで販売する、LaserWind1040ps。

基本解像度600dpiで日本語ポストスクリプトレーザープリンターPostScriptLevel2対応であるにもかかわらず、定価が、なんと、¥198,000! 確かに、ポディーはすこし安っぽい感じはするが、印刷品質は上等である。メーカーの話によると、法外なライセンスで悪名の高い、"M社"のフォントを採用しなかったため低価格を実現できたという。したがって、付属書体は平成書体となる。もちろん、オプションで"M社"のフォントカードを用意してあるが、それだけで10万円近くもする。パーソナルユースで、そういう、"高価なフォント"が本当に必要なのかどうか、あらためて考え直してもいい時期に来ていると思う。



なんと、あの一太郎がMACに!
隔世の感あり

テレサーチ104というのが大変な人気だった。電話番号を調べるソフトだが、最近、NTT104のサービス料金が上がったこともあるが、なんといってもこのソフトの低価格が人気のひみつだろう。¥3,000でおつりが来る値段はサラリーマンのおこずかいでも気軽に買える。やはり、ソフトは安いに限る。

カラープリンター分野では、去年辺りまでは結構ブスを賑わせていた昇華型カラープリンターの姿がめっきり見えなくなった。これはEPSONの720dpiインクジェットカラープリンターの影響が大きいと思う。あれくらいの高品質のカラー出力を10万ちょっとで買えるのだから、パーソナルユーザーにとってはもう十分なレベルだ。何百万円もする昇華型の出る幕は無い。カラープリンターは、今のところEPSONの一人勝ちだ。

一方で、プリンターの古豪、キヤノンとHPが今年はまだまですばとしない。今後の反撃を期待したいところだ。



コストパフォーマンス抜群！
LaserWind1040ps

しかし、今年のHPのフラットベッドスキャナーScanJet 3cはなかなか冴えていた。今年出ていたフラットベッドスキャナーでは、たぶん最高のスキャン品質(600dpi)を持ちながら、¥138,000という値段で、PhotoShop LEと日本語OCRソフトe-Type、さらに、スキャンした画像をFAXで送るソフトなどがついてくる。今年フラットベッドスキャナーの購入を検討している人には、一番のおすすだ。

また、OCCスーパーイメージスキャナーも魅力的な戦略商品だ。なんと、PhotoShop3.0Jがついて¥95,000！PhotoShop3.0Jだけでも定価¥155,000す

るので、PhotoShop3.0Jを買うとスキャナーがおまけに付いてくる！？と、いった感じだ。

それから、もうひとつ印象に残ったのが、“新”記憶装置 ZipDrivedだ。

100Mbyteフロッピーというやつで、ポディー本体が米価格\$199、日本でも2万円台になる予定だ。メディア価格も¥2,000前後と言われている。

一方、これのライバルになりそうなMDDriveは、ポディー価格が実売5万円台、メディアは少し安いらしいが、ポディー価格では勝負にならない。MDは音楽ソフト用ではもうすでに実績があるが、パソコンデータ用としては、値段が高いのと、スピードが遅いのがネックだ。それに、おなじMDでありながら音楽用とは互換性が無い。

どちらも記憶装置の主流にはなり得ないが、最近のMACユーザーの低価格指向からいって、サブ記憶装置としての需要ならZipDriveのほうに分がするような気がする。

MD vs ZIP、これも面白い勝負になるかもしれない。

■Apple関係

OpenDocがいちばんの見せ物だった。OLEと違って、いちいちアプリケーションを立ち上げない(必要な部分だけを呼び込むのだそうだ)ので、メモリーが巨大化しない、動きが速い、という利点がある。と、

MicroSoftに対するアドバンテージを強調していたのが印象的だった。

実際、実現すればすばらしい機能となるのだが、これはAppleだけがしゃかりきになっても、サードパーティーのソフトメーカーが協力しないことにはお話にならない。特に、ビジネス系アプリにおいてはMicroSoftの製品群がこの分野を圧倒的に凌駕しそうな勢いなので、先行きの不透明感はぬぐえない。

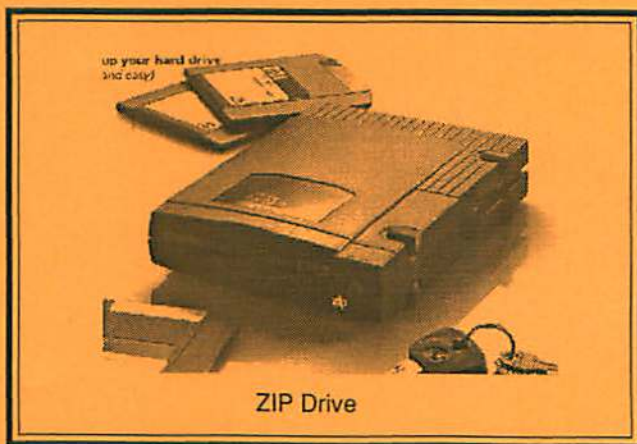
あとは、QuickTimeVRとQuickTime3Dが目新しいところか。

QuickTimeVRは、角度を変えて撮った数枚の写真画像などをもとに360度どこからでも見れるように見せる???、まあ、一種のモーフィング技術の応用のようなものではないかと思う。アイデアはいいが、画質、解像度が、相変わらずひどい。QuickTimeMoovieも、あの画質のままでは、ちょっと使ってみようって気にならない。せめて、アダルトビデオの孫ダビング程度の画質くらいには改善して欲しいものだ。

QuickTime3Dのほうは、なんでも、3D画像の標準フォーマットとか。このへんの分野は私には良くわからない。

以上、かなり、はしょって説明したが、MACを取り巻く環境はまだまだ元気だ。

執筆&編集 斉藤 秀一



ZIP Drive

私の

Mac Life



by 渋谷 昌二郎

巻頭言

ついついその場の勢いで執筆を引き受けたものの、考えてみればほとんど会報の雰囲気も、今までどのような人がどんな内容を書いたのかも知らない私がこんなたいそうなものを書くのは、はっきり言って無謀なことだったと気がついたときにはすでに後の祭り。

仕方がないので、後は野となれ山となれと言うことで、私とマックちゃん（家ではマックはちゃん付けで呼ばれている）との生活の一端を書かせていただきます。

あこがれのマック

私のパソコン歴とは言えば、TK80を買おうかどうか悩み、人のMZでさんざん遊び、やはり石は68系だぜと言うことで、FM-7を買って最終的にはマシンコードを一部暗記するまでのめり込み（サブMPUも制御したっけ）、世の中が98一色になるに伴ってつまらないのでしばらく引退し、386はまだまともなアドレッシングモードを持っていると言うことでこの世界に復帰し、98を何台か買った後、MIDIインターフェイス付きのSE/30が安く手に入るというのでマックの世界にやっと入ることが出来たのでした（ほとんど暗号ですねこりゃ）。

やっとというのは、このパソコン歴を見てわかるように、私はかなりオタク的な部類でありまして、わが家には使っていないパソコンも含めれば10台程度はパソコンが転がってますが（ちなみに、マックは4台）、なん

と言っても一番ほしかったのがマックでしたので、20年来の夢を手に入れたということです（10年前以前にはほしかったのはアップルII）。

それにしても昔のマックは高かった。本当にマックを買うか車を買うか悩むという状況でしたものねえ。今使ってみて、それだけの価値があったものだと思います（実に偉いぞツールボックス、大したものだ!!）。

お約束のマック貧乏

おっと、実は私かなり筆が滑ってしょうがない方でありまして、放っておくと際限なく文を書き続ける癖があります・・・。いただいた文字数をオーバーしかねませんので、つまらないことを言っていないでマックライフに絞って書き進めます（と言う文自体が余計だという声も・・・）。

SE/30を手に入れてしばらくは通信環境の問題やデータベースの関係で98と両方を使う時期があったのですが、そこはやはり初恋の人（の妹?）、どんどん入れ込むのにそう時間はかかりませんでした。

一番初めにしたことは、当然ラムの増設です。5メガから20メガに増やして、当時の環境としては十分リッチさを味わっておりました。があ・・・、もうしばらくするとやはり色がほしくなって・・・。買ったちゃいましたビマージュ。ただ、お金がなかったのでCRTは出力端子に細工をしてタウンズのを流用してました。そしてCDロムドライブを買って

ヴァーチャルヴァレリーやワーロックをやって喜んでおりました（当時はドライブも高かった）。

しかし、自分であの一体型のマックを開けた時は非常に緊張しました。

なんにつけても、一番パソコンをいじっているという気にさせてもらったマックは、このSE/30でした。スピードもこれしか知らない私には十分でしたし、今から思えばこの辺りが一番良い時代だったのかとも・・・。

さてさて、この調子でやっていくといつまで経っても現在にたどり着かないので、その後手に入れたLC520と、Duo250、クラシックII、カラスキャナー等の購入願末はカットします。それなりにいろいろあったのですが・・・。

やっぱパワーマックでしょ

そんなこんなで、私の現在のメインマシンはパワマク（こんな言い方はしない?）、しかも実質6万円で手に入れました。

某二つのビギナーフォーラム（GO FMACBG）でパワマク6100が99,800円で売られているという情報を得て、すかさずそのお店に通販もしてくれますかと電話を入れて、数週間後には手元に届いたのでした。ああラッキー。しかも、2万円のキャッシュバックと漢字トーク7.5への無料アップデートが付いてましたので、実質的に6万程度で買ったことになったのでした。なんてラッキー。パソコン通信の威力を感じた購入でした。めでたしめでたし。

そのマシンには、現在では当然のごとく、40メガのラムと、256のキャッシュ、さらには80メガへのクロックアップが施されております（ほとんど病気……）。

あっ、そうだ、マシンをバワマクに変えたついでに、CRTも購入し、ついに念願の17インチ環境になったのでした。結局はナナオの53Tを買ったのですが、これにもいろいろ逸話がありまして、阪神大震災の影響でこの機種になったというお話もあるのですが、まあ、そのうちにお話しする機会もあるでしょうということですか？カットさせていただきます。

なにをやっているのか

さて、そこまでのマシンでいったい何をやっているかといえば。フォトショップ（3.0へアップデート済み）だっけ持ってるし、カラスキャナーまで持っているのだから当然デジタルアートをやっている、と言いたい所なのですが、実際に一番主要な用途は通信端末です（80メガクロックのパワーPCが泣いている？）。それと嫁さんのゲーム機（今はタワーに凝っている）としての用途もかなりの割合を占めます。何せ重いゲームが多い。そうそう、家の娘が「おばあちゃんと僕と」を見るというのでもかなりの割合を占めております（これは520の役目）。

ちよいとまともなことで最近ハマっていたのは、LANを組む実験ですかねえ。何せマックが複数台あり、プリンターもあるとなると一人でLANが組めてしまうわけです。

後は、娘と私の顔でモーフィンクさせたりとかですね。これははっきり言って、中間の顔が、見たことあるような顔になって気色悪い……。

そして転職

こうしてマックライフを楽しみ、近頃は盛岡にもマックの店もマックの話も増えてきてめでたいめでたいと



いっていたら、なんとこの4月から二戸に転職になってしまいました。職場が変わることはあるかもしれないと思っていましたが、転職までは考えていませんでした（シク）。

で、今私は岩手最北の地でこの原稿を書き上げております。こちらに移ってから凡そ2週間、いやあ住めば都です（なんと言っても職場が近い、ほぼ残業がない！！！！）。

一つだけ悲しいのは、二戸市には各パソコン通信のアクセスポイントがないことで、通信ヘビーユーザーの私にとってこれは痛い。

ワンポイントレッスン

ここで、この仕事に就いて初めて知った事（初の農業関連なのです）。

皆さん農免道（のうめんどう）を使ったことがあると思います。よく裏道として使われるあれです。私は今まで、農業のために許された（免許された）道だと思っていたらちょっと違いました。

正式名称は「農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業による農道」でして、農林漁業用に使われる揮発油については、課税を免除するべきであるとの世論が昭和34年頃に強くなり、免税の代わりに免税相当額を財源とし

て道路を整備する事業でつくられた農道なんだそうです。ああ舌噛みそうな名前……、これを覚えておけば、彼女とのドライブの時に知ったかぶりが出来る??

線路は続くよどこまでも？

ということで、やはりあつと言う間に三千字を超えてしまってこの辺でまどめという事になるわけですが、やはり全然話はまどまらない。

で、私はバワマクを買ってしまったからには、少なくともあと3年はマック使いとしてマックとともに生きていくことでしょうか。さて、その後は????

願わくはその後もマック（的なもの）がわくわくする環境であらんことを。



編集

余計なお世話

お風呂の入り方

佐藤雅子

今、おおさわぎの某宗教に因われた子どもたちが児童相談所に移され、入浴するときのこと、風呂の入り方がわからず湯船につかるという事も知らずに、ただつたっていただけだったと言う話を聞いた。

お箸の持ち方、また、男の子、女の子それぞれのトイレのいきかた等とともにお風呂の入り方を教えるというのは親、特に女親のいつくしみながら教え育てる事柄の基本的なことだと、つくづく思った。

近頃、親と一緒にいらすずに子ども達だけで入らせる年齢が、年々早くなっているように見受ける。十分にマナーが身につかないうちに、手放しているようだ。もともと、教えるはずの親の方も、もしかしたらちゃんと身についていないのではないかと心配になってしまう。よけいなお世話かもしれないけれど、お風呂の入り方マニュアルを書き記しておきたくなった。

- 1 入浴前に、お化粧をしている人は、クレンジングクリームでお化粧をよく落とす。
- 2 湯加減をみる。洗い場にお湯を少し流して床を暖める。
- 3 まず、手を洗う。ついで、石鹸をあわだて、お尻の穴、おちんちん、おまたをきれいに洗う。(粘膜までは、石鹸はつけない。) お湯で石鹸分をすすぎ流す。
- 4 顔を洗う。耳の前、後ろも気をつけて。

5 頭髪を洗う。髪だけでなく、頭の地肌を洗うつもりで。洗わない日は次へ。

6 くび、腕、体、腿、すね、そして足、特に趾の間と順次洗っていく。擦りすぎないように。十分に石鹸を泡立て、泡にその日の汗や脂よごれを優しく移して洗い流すのがコツ。お肌に石鹸分を残さないようにタオルで優しくすすぎ落とす。



7 先ほど洗った時の髪の毛や、石鹸の泡などが体についていないか良く確かめる。

8 ここまで済ませてから、湯船につかって体を暖める。決して、湯船にタオルなど持ち込んではいけない。お風呂のお湯の中で、タオルでこすったり、ポリポリ搔いたりする事はお湯を汚すもとになる。

9 十分暖まったら、湯船からゆっくりとあがる。お湯の上に髪の毛や、垢が浮いていないか確かめ、浮いていたらかたづける。

10 お風呂場の洗面器その他を整えて、浴槽にふたをしてあがる。後から入る人が気持ちがいいように。

11 浴室の中でタオルをしぼって体を拭く。洗面所まで水をだらだらもって行かずに済む。

どうしてもお風呂が寒いときは、体を洗うのは暖まってからでないと風邪をひいてしまうこともあるだろうから、そのときは、湯船につかり体を暖める方を先にするのも仕方ない。そうすると、お風呂のお湯はよごれやすい。汚したお湯に風呂水ワンダーなどの塩素剤をいれて焚き返す人もいるようだが、塩素剤いりのお風呂はプールにはいるようなもの。できれば使いたくない。

最近、温泉にはいるのに、水着を着て入る若者(馬鹿者)が居るとのこと。うんこをしたり、おならをしたりしたお尻はいったいどうするつもりだ!

自分のお尻の大腸菌はせめて落としてから入浴するという衛生習慣を次の世代にしっかりと伝えましょう。



春の優しい朝日がふりそそぐ小川の
両岸に、ピンクから赤紫色のカタクリ
の花が一面に咲いていました。花びら
はいっぱいに反り返り、まるで春の妖
精が美しい姿で踊っているように見え
ます。小川のせせらぎの音、野鳥の可
愛らしい鳴き声が聞こえ、よく来たね
と大歓迎してくれました。

蛇行する小川を幾度も渡りながらさ
かのぼって行くと、白いキクザキイチ
リンソウがカタクリと仲良く咲いてい
て、カタクリの赤紫をいっそう映えさ
せています。春の幸せをいっぱい感
じながら、一步一步楽しいあゆみをつ



づけました。

一昨年までの4年間、カタクリの白
花が迎えてくれた最終地点にたどり着
きました。「もしかして」とはかない
望を抱きながら探しても、やっぱり有
りません。去年根こそぎ取られていま

したから……。さっきまで喜び勇ん
でいた私が落ち込むのを知ってか、鳥
たちがピーピー、チイチイ、幼いホト
トギスがホーケキョと慰めてしてくれま
した。またきつと出合うことが出来るの
だと気を取り直しました。

連休初日のこんな素晴らしい妖精た
ちとの出会いは、滅多にあるものでは
なく、この幸せをフィルムと心にしっ
かりと写しました。



私のMacLife

by Michio Shirasawa

● まずは自己紹介

皆さんこんにちは。白沢 道生（しらすわ・みちお）と申します。秋田県出身、現在岩手大学工学部情報工学科の修士課程1年生です。パソコン歴は9年目、Macintosh歴は自分専用のマシンから数えると半年ちょっとです。

● まっく〜？

私が最初に使ったパソコンはMSX（しかもNational）、次がPC-9801RX21でした。通信中心、たまにCで宿題のプログラムという使い方だったので、別に不便は感じていませんでした。大学に入って盛岡に来て、ポケット（アマチュア無線上でのパソコン通信の通称）で遠山さんと知り合いました。メールをやり取りする中で、遠山さんから「Macは素晴らしい」と何度も聞かされました。まだMac関連の雑誌がなく、98派だった私の中にも「遠い異国のパソコンで、コケやすいウィンドウシステム」という偏見だけがありました。

● Macが忍び寄ってくる

そんな中、クラスメート（元IMF会員）がciを買い、続いて叔父が仕事の都合でLC520を買いました。話を聞いたり、実際に叔父のMacをいじったりしているうちに、完成度の高いウィンドウシステムに感激し、次のマシンは是非ともMacと心に誓ったわけです。大学4年になって研究室に配属されました。しかしその研究室



は、構成員の半分以上が個人のMacを所有し、事務的仕事はほとんどMacでこなすという恐ろしいところでした。98ユーザーだった私は重宝されたのですが、同時に「Mac買え〜」という暗黙の圧力が押しかかってきました。仲間たちが圧力に負けて（実際非常に便利だったのですが）次々とLC575やCentris 660AVを買って行く中、他人のMacを使わせていただく私の肩身の狭いこと（大ウソ。図々しく使っていました）。

● とうとう私も

昨年の10月、そろそろ卒論も考えなければならない、またWSでの画像処理（しかも自作のプログラムで）に限界を感じ、岩大生協からちょうど値段が下がってきていたPowerMac 6100/60AVを買いました。ディスプレイは純正の15インチ、HDDは260MB、メモリは16MBです。ディスプレイ込みで40万、今までのバイト代が消えていきました。が。

(CG)

衛星画像に標高データを考慮して作成したCGです。岩手山を南から眺めています。岩手山麓の3スキー場も見えます。カラーでないのが残念。



買って1カ月後には17インチディスプレイの同じセットで38万、2カ月後には上記のセットで35万(しかもキャンペーンの関係でキャッシュバック付き)、ここまで来るともう何も言えなくなります。生協なんて大キライ。

● ネットワークに接続

昨年度から岩手大学はインターネットに接続しました。というわけで、私のMacもIPアドレスをもらい、AppleTalkを通して外に接続できるようにしてもらいました。ネットワークに接続したMacは面白さが倍増しま

す。ネットワーク関連のソフトの多さ、質の高さは互換機をはるかに越えています。また、インターネットの内容も充実しています。例えば今話題のWWW。Mosaicというソフト上でクリックするだけで世界中を渡り歩き、相手の様々な情報を見る事が出来ます。逆に自分から情報を発信することも可能で、私の場合は友人と共同で岩手県のスキー場情報の提供をしています。'94~'95シーズンは岩手大学内向けで公開させていただきました。とにかく、パソコン通信でNIFTYの中を歩き回るのは全く違います。機会がありましたら皆さんもぜひ体験してみてください。

● 現在の Mac

現在はレポートの作成・画像処理等の仕事をMacで、パソコン通信やMIDIデータの再生はPC98で、と役割分担して使っています。Macには画像処理を中心とした様々な仕事が増えています。それらの仕事にすべて素直に答えてくれる私のMac、もう絶対に手放せない存在となりました。現在は24MBのメモリ、1.2GBの外付HDD(借り物)、漢字Talk7.5という環境で動いています。またネットワーク面でも、Etherのトランシーバを付けてもらいました。しかし、260MB HDDもそろそろ手狭になってきました。クロックアップもしたいし、メモリもせめて32MBにしたいし、欲しいものは尽きません。でも学生の悲しき性、先立つモノがないんです。

長々と書いてきた拙い文章を最後までお読みいただき、本当にありがとうございました。続きは例会にて……



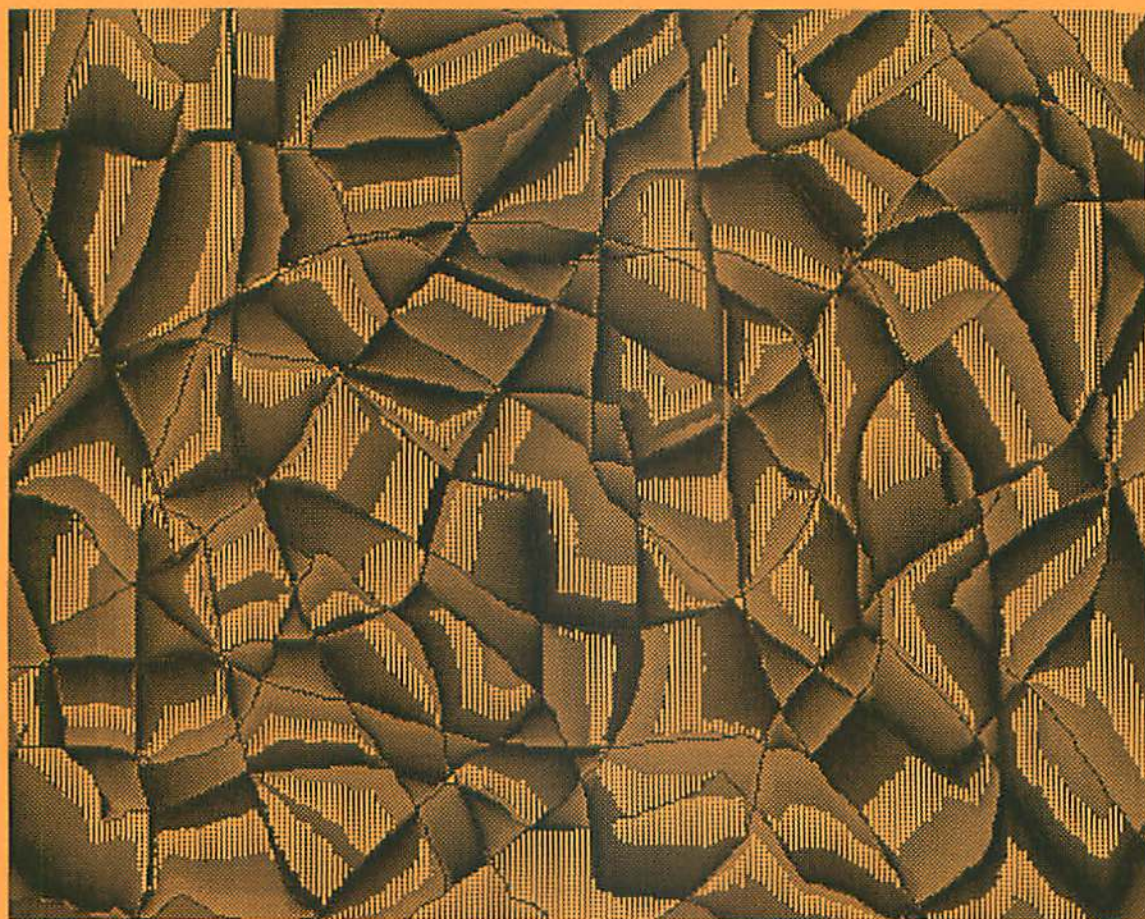
(スキー場にて)

田沢湖スキー場にて、研究室の仲間と。一番左が私です。写っている全員が自分専用のMacを持っています。

Edit by T.Ataru



林檎ギャラリー



1995-5 瀬川昌男

編集後記



2月のMACWORLD から、年度末、年度初め、IMF総会などの喧噪が終わりDuo on PPCの噂が気になるところです。

野村



いつものことながら、今回もざりざり。滑り込みセーフで、間にあったかな？

土村



皆から、もっと正直に表現すべし、との御教戒を戴いたので再びアイコンを現実に即したものに戻した。

斉藤



私事ではありますが、この林檎が発行される日の前日、結婚式を挙げます。

わが世の春となるか人生の墓場となるか....

工藤



34号も皆さんのご協力により完成しました。特に斉藤さんは4ページものMACWORLD Expoの執筆&編集をしていただき感謝します。

菽さんが副編集長になっていただき、来年からのご活躍を期待しております。これで残り一年の編集を心おきなく出来ます。

佐藤

会員名簿

浅田 昌彦	IMF035	北上市	鈴木 裕之	盛岡市
浅沼 清智		花巻市	瀬川 昌男	盛岡市
浅野 恵治		宮城県	外川 正	盛岡市
		仙台市	平 靖夫	盛岡市
浅利 尚志		盛岡市	高島 浩一郎	IMF012 盛岡市
我妻 則明		盛岡市	高橋 晃	IMF031 盛岡市
安倍 富士男		盛岡市	高橋 浩幸	IMF091 盛岡市
阿部 好晴	IMF203	盛岡市	谷口 和美	IMF221 盛岡市
飯岡 史朗	IMF224	盛岡市	千葉 智彰	玉山村
池内 達		盛岡市	千葉 浩保	IMF126 盛岡市
池田 学	IMF114	千葉県	塚野 弘明	IMF204 盛岡市
		浦安市	土村 中	admin 盛岡市
石田 安		盛岡市	寺田 明功	IMF068 青森県
一井 誠	IMF122	盛岡市		弘前市
伊藤 光司	IMF077	花巻市	照井 芳夫	IMF026 花巻市
井上 博幸		盛岡市	遠山 明人	IMF200 盛岡市
祝田 明子	IMF227	盛岡市	徳富 亘	IMF015 花巻市
宇佐美 公生	IMF228	盛岡市	戸田 文彦	IMF234 盛岡市
大河原 清	IMF021	盛岡市	苦米地 怜	青森県
大木 哲	IMF206	盛岡市		八戸市
沖野 寛	IMF044	二戸市	豊間根 道子	盛岡市
小原 康正	IMF222	宮守村	永澤 幸雄	IMF118 盛岡市
鎌田 五百枝	IMF213	盛岡市	中島 恵助	盛岡市
神 達宏		盛岡市	長土居 正弘	IMF087 盛岡市
菅野 研一	IMF211	宮古市	西島 光茂	IMF017 盛岡市
菅野 卓矢	IMF006	盛岡市	根本 聡彦	IMF042 北海道
木村 栄子	IMF120	盛岡市		札幌市
工藤 聡	IMF094	盛岡市	野村 行憲	IMF000 盛岡市
熊谷 朋也	IMF008	盛岡市	長谷川 晃	盛岡市
小林 隆	IMF212	盛岡市	福田 健次	IMF005 盛岡市
小松 寿夫	IMF102	宮城県	藤澤 義栄	IMF209 花巻市
		仙台市	藤村 洋	IMF028 盛岡市
近藤 英一	IMF226	紫波町	古川 裕一	IMF225 盛岡市
齋藤 秀一	IMF109	盛岡市	堀田 佳夫	IMF233 盛岡市
齊藤 博之		盛岡市	本多 健一郎	IMF025 盛岡市
笹川 順子		盛岡市	三浦 吉範	盛岡市
佐々木 明宏	IMF088	盛岡市	村上 宏文	IMF099 盛岡市
佐々木 幸司	IMF033	盛岡市	村上 弘行	IMF049 盛岡市
佐々木 雄久	IMF202	岩手町	室橋 正	IMF208 新潟県
佐々木 治男		矢巾町		村上市
佐々木 文雄		紫波町	本館 康司	IMF013 花巻市
佐々木 光夫	IMF121	大槌町	柳田 久弥	稗貫郡
佐々木 吉信	IMF215	盛岡市		石鳥谷
佐藤 顕	IMF093	宮城県	藪 敏裕	IMF214 盛岡市
		仙台市	山本 淳	IMF034 盛岡市
佐藤 雅子		盛岡市	吉田 新二	IMF020 盛岡市
佐藤 学	IMF119	宮守村	渡辺 浩志	IMF069 秋田県
佐藤 謙人	IMF010	盛岡市		能代市
佐藤 安男		盛岡市		
渋谷 昌二郎		二戸市		
渋谷 芳三		盛岡市		
白石 隆	IMF039	盛岡市		
白石 雄一	IMF205	盛岡市		
白沢 道生	IMF207	盛岡市		
菅原 忠雄	IMF124	花巻市		
杉村 栄一	IMF036	盛岡市		
杉村 峰秀	IMF113	花巻市		

例会案内

6月 17日(土)

7月 15日(土)

8月 19日(土)

14:00 開場

15:00 例会

17:30 解散

場所:

岩手大学教育実践研究指
導センター

継続手続き

継続手続きをお済みでない方は本号の送付が最後となります。以後は退会扱いとして名簿から抹消されます。継続をお望みの方は早め
に手続きをお済ませ下さい。



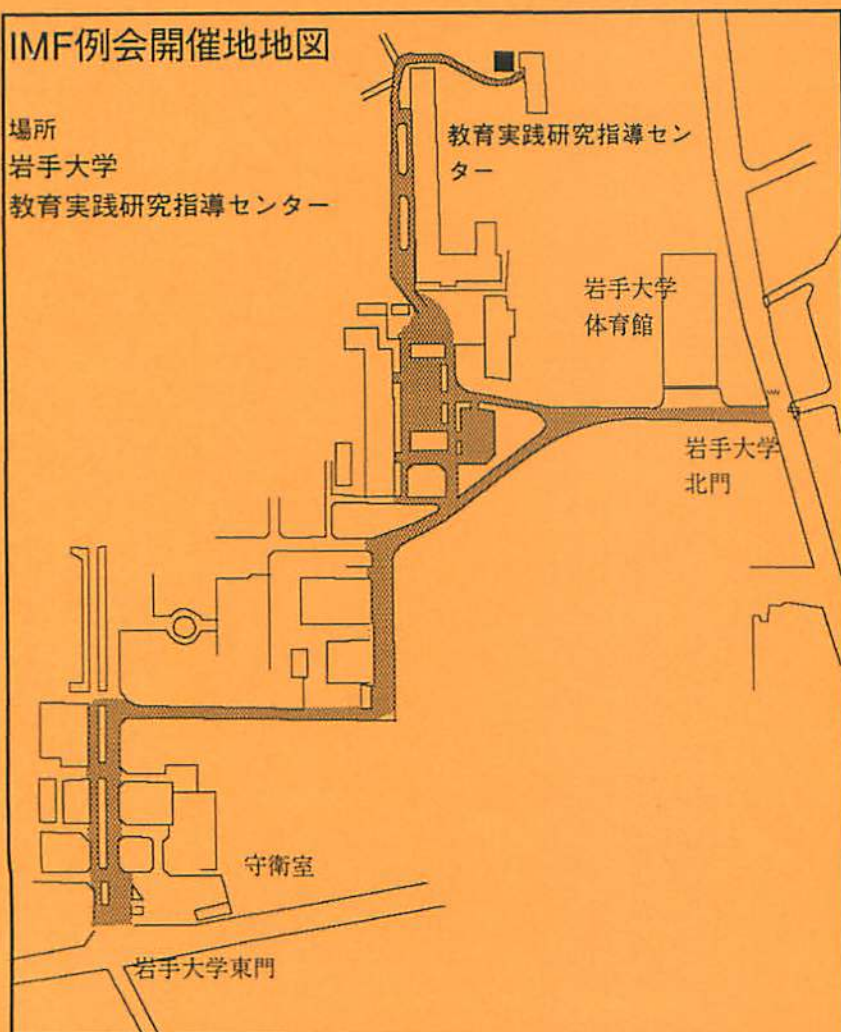
例会の後で、場所を変えて編集会議を行っています。お時間のある方ご一緒しませんか?とっても楽しいですよ!

IMF例会開催地地図

場所

岩手大学

教育実践研究指導センター



「林檎」34号は...

First Class	ATOK8
Color Magician	EG-Bridge
EG-Word	Freehand
HyperTerm	Illustrator
MacPaint	MacVJE
MacWrite	NinjaTerm
NISUS	PageMaker
PhotoShop	SoloWiter
StreamLine	SuperPaint

等で作ったものをPageMakerでまとめLaserWriter, Microlineでプリントしました。

「林檎」第34号 1995/5/20

編集長 佐藤 護人

発行 岩手Mac友の会

代表者 野村行憲

020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品